

## 天溪 2013年「チロルとドロミテハイキング 10日間」

### 第2部

旅の後半はドライチンネから。ドロミテ地方を代表する大岩峰で約5時間で周回する事が出来ます。前日オーガスト小屋で天気を聞いたら「天気と女心は分からない」とマネージャーのスージーさん。こんな異郷の地でも言うんだなと妙な感心。それはそうと晴・曇・雨・雪と変わった天候からは想像できない下の写真の様な快晴のドラマが有りました。天気にはかないませんネ！その後ツアーはサウンドオブミュージックのザルツカンマーグート、モーツァルトのザルツブルグへと進みました。



(ドライチンネ 9/11日)

#### ○ドライチンネ

週間天気予報ではドライチンネ周回に当たる日が何と雨。予報は的中、曇りのち雨の天気に気持ちも重く夕食に。ところがロッジのマネージャー・ダニエルさんから景気付けにグラッパの差し入れが有り、乾杯。ダニエルさんはこの地区の救助隊員も兼ねる山男。どことなく「島崎 三歩」似のいい男です。

翌朝目を覚ますと吹雪。やられたと思っているとドラマが待っていました。霧がとれ雪化粧したドライチンネが現れたでは有りませんか。自然は時としてとんでもない姿を見せるものです！



(ドライチンネ 9/11日)



○オーストリアへ

バスはオーロンツォの駐車場から山を下り、国境を越え再びオーストリア入りしてゴーザウ・ダハシュタインへ。途中‘聖なる血’で有名なハイリゲンブルート、オーストリア最高峰のグロースグロックナー(3798m)が望まれるフランツヨーゼフヘーエなど観光名所に立ち寄りました。



○ザルツカンマーグート

去年は雨・雪にやられたこの地方。今年もぱっとしませんでしたがサウンドオブミュージックの地、シャーフベルグでハイキング。翌日はゴーザウからザルツブルグへの移動日。こんなことは余り書きたくありませんがは何故かこの日は雨の特異日。4度のツアー全て雨とは?? そんな訳で計画を一寸変えてハプスブルク家の別荘が有るバド・イシュルを散策し、モーツァルトのザルツブルグへ向かいました。



(ハルシュタット 9/12日)



○ザルツブルグ

今年もホーエンザルツブルグ城でディナー&コンサートを楽しみました。毎年書かせていただきますがコンサート会場は階段を幾つも上がった宗教的な祝祭や宴を催す際に使われたと言う領主の間。勿論、昼間は入る事が出来ません。モーツァルトの名曲 “アイネクライネナハトムジーク” などの調べを聞きながら旅の余韻に浸りました。



(ディナー&コンサート 9/13 日)



次の天溪ツアーは所をアメリカ大陸に移し「紅葉のカナディアンロッキー 9日間」をお伝えします。